

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会
2018年度第4回(通算第52回)理事会 議事録

1. 開催日時：2018(平成30)年12月9日(日) 10:55～13:50(昼休憩 12:10～13:02)
2. 場 所：「加瀬の貸会議室」2階 第3会議室(横浜市港北区新横浜3-19-11 加瀬ビル88)

3. 審議事項および資料

- 第1号議案(専権等の報告) 事業の後援および協賛に関する承認について(報告)
- 第2号議案(専権等の報告) 2018年度第3回業務執行報告(総務系)
- 第3号議案(専権等の報告) 2018年度第3回業務執行報告(事業系)
- 第4号議案(専権等の報告) 前日会議報告
- 第5号議案(決議) 新入会者の承認について
- 第6号議案(決議) 第33回リハ工学カンファレンス in あつぎ開催報告
- 第7号議案(決議) 福祉機器コンテスト2019実施計画(案)と予算(案)について
- 第8号議案(決議) 福祉機器コンテスト事務局との契約について
- 第9号議案(決議) HCR2019 出展について
- 第10号議案(決議) バリアフリー2019 出展について
- 第11号議案(決議) 災害対策活動協賛金(仮称)について
- 第12号議案(決議) 第2回災害対策リハ工学セミナーの開催について
- 第13号議案(決議) 事業委員会「国際連携推進委員会」設置
- 第14号議案(決議) 次期選挙管理委員の委嘱について
- 第15号議案(決議) 第35回リハ工学カンファレンスの北九州での開催について
- 第16号議案(決議) 第35回リハ工学カンファレンス大会長の件
- 第17号議案(決議) 第35回リハ工学カンファレンス実行委員長の件

4. 理事総数 14名
出席理事数 13名

会長(代表理事)	沖川悦三
理事	石濱裕規、江原喜人、岡野善記、桂律也、金井謙介、剣持 悟、杉本昌子、鈴木太、 中村俊哉、二瓶美里、麩澤孝、水澤二郎、
監事	相川孝訓、赤澤康史
事務局	深野栄子
欠席理事	山形茂生

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

- (1) 定款第49条に基づき、議長となる会長の沖川悦三が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。
- (2) 議事録署名人について、議長からの指名により本日出席理事の桂律也と剣持悟の2名を選出した。

第1号議案(専権等の報告) 事業の後援および協賛に関する承認について(報告)

沖川会長より、前回の理事会以降で、継続依頼のため専権事項として承認回答した後援・協賛依頼について報告され、追認で承認された。

承認12、非承認0(会長除く)

- ・ 2018/11/15 協賛 バイオメカニズム学会さまより「第 26 回バイオメカニズム・シンポジウム」(2019/7/5～7)
- ・ 2018/11/15 協賛 バイオメカニズム学会さまより「第 40 回バイオメカニズム学術講演会」(2019/11/30～12/1)

第 2 号議案 (専権等の報告) 2018 年度第 3 回業務執行報告 (総務系)

水澤副会長 (総務) より、各業務執行理事の業務執行状況 (2018 年 10 月 28 日～2018 年 12 月 8 日) が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

■ 会長/事務局担当: 沖川

- ・ 18 会費未納者 75 名、17・18 会費未納者 35 名 計 110 名へ会費納入のお願い送付。
- ・ 定款変更の準備・申請を行った。
- ・ 会計処理の見直しに伴い、部門別・科目別の新コードでの会計処理を進めた。
- ・ 入会申込者の承認を理事会に諮り専権として承認回答 (今回なし)
- ・ 後援・協賛予定: 継続依頼分のみ専権として承認回答 (後援 0 件、協賛 2 件)
- ・ 展示会出展における広報活動: P.P.C. 2018 出展を九州支部に運営してもらうにあたり広報活動準備を行った。

■ 総務統括/規則選挙担当: 水澤

- ・ 選挙管理委員の選出についての取りまとめを行った。
- ・ 総務系理事に対して、理事会・総会担当理事からの指示の元、11/28 〆切として業務執行報告書の提出を求めた (2018 年 10 月 28 日～12 月 8 日分)。

■ 総会・理事会担当: 江原

- ・ 理事会開催
- ・ 2018 年度第 3 回 (通算第 51 回) 理事会議事録の取りまとめを行った。
- ・ 2018 年度第 4 回 (通算第 52 回) 理事会開催のための準備を行った。
 - ・ 総会開催
- ・ 2018 年度定時社員総会議事録への署名を議事録署名人に依頼した。

■ 財務担当: 岡野

- ・ 法人会計の管理を行った。
- ・ 仮受金について調査を詳細に行った。
- ・ SIG の統合についての経理について検討を行った。

■ 広報・渉外担当: 杉本

- ・ ホームページ関連
 - ・ セミナー情報の更新 (西日本国際福祉機器展出展・関西支部勉強会・合同シンポ開催)
 - ・ 協賛、協力、後援事業の更新
 - ・ 災害対策に関するページ構成の検討
 - ・ 理事情報更新
 - ・ コンテスト結果報告、H. C. R. 実施報告
 - ・ 協会誌データ更新
- ・ WEB 管理
 - ・ ML 配信 (2 件) Free-ML 配信 (5 件)、会員 ML 登録 (新規 3 件)、Facebook 配信 (2 件)

※財務担当理事より、仮受金についての中間報告あり。詳細を調べた結果、任意団体時代からの仮受金が約 1200 万円あり、会計士さんと確認し消込作業を行う。若干の差異額に関しては個人会費の先払い分の前受金が仮受金計上されたものであり、事務局と消込処理予定である。また、カンファレンス準備金返金分が一部仮受金処理されているものがあつたため適切に処理する。次回理事会までに正常化できる目処がたつた。

第3号議案（専権等の報告）2018年度第3回業務執行報告（事業系）

金井副会長（事業）より、各業務執行理事の業務執行状況（前回理事会（2018年10月28日）から本理事会前日（2018年12月8日）まで）が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

■ カンファレンス担当：剣持・鈴木

- ・ 第33回リハ工学カンファレンス in あつぎ
 - ・ 会計監査終了。帳票、出納簿確認中。
- ・ 第34回リハ工学カンファレンス in さっぽろ 準備
 - ・ 準備金が協会から支払われ、UMIN利用料も支払い完了。
- ・ 第35回リハ工学カンファレンス（2020年）準備
 - ・ 北九州開催で中村詩子氏、北九州観光コンベンション協会担当者、西日本工業大学等と調整。
- ・ リハ工学カンファレンス用サーバーの準備。

■ コンテスト担当：山形

- ・ P.P.C. 2018（北九州市、11/15-17）にて受賞作品のチラシ配布

■ 協会誌担当：石濱・桂

- ・ 協会誌 vol. 33 No. 4 発刊、vol. 34 No. 1・vol. 34 No. 2 発刊準備
- ・ チャットワークビジネスプランの無償利用に向けたCANPAN登録申請
- ・ 10月以降、第2期における新規投稿なし、33-4号に査読論文2本掲載
- ・ J-STAGE 掲載のためのXMLテンプレート作成、HP情報の更新

■ 分科会・委員会担当：二瓶・金井

- ・ 分科会：SIG・支部
 - ・ SIGのあり方検討WGの設置と方針の検討、意見交換
 - ・ 関西支部からのメールニュース配信およびホームページ更新依頼への対応
 - ・ 関西支部勉強会の開催（12/1）資料1
 - ・ 九州支部との意見交換（災害対策セミナー含む）（PPC2018会場にて）
 - ・ 協会誌掲載情報に関する調整（SIG・支部）
- ・ 専門委員会：災害対策委員会
 - ・ 災害対策セミナーの開催に関して九州支部、企画担当理事との調整
 - ・ JASPA 車いすメンテナンス活動の実施（福岡県朝倉市）
協会から9名が参加し、270台強の車椅子メンテナンスを行った。

■ 企画担当：中村・麩澤・金井

- ・ 2018年度災害対策セミナーについて災害対策委員会、九州支部他と調整
- ・ 第8回合同シンポジウムに向け中四国支部、全国頸髄損傷者連絡会他と調整
- ・ バリアフリー2019出展社セミナーの企画の検討、調整
- ・ 収益事業についての検討
- ・ 頸損解体新書2020作成に向けた体制等の検討及び関係者との調整

■ 国際担当：桂・石濱

- ・ RESKOへ井上氏が参加し、AATPOとWHO会議にも出席いただいた
- ・ AT専門家組織（ATPO）同盟についてのWeb会議での検討が開始される予定
- ・ AATPOに基づき、RESNA2019についてRESJA会員に広報する予定

第4号議案（専権等の報告）前日会議の報告

水澤副会長（総務）、金井副会長（事業）より、理事会前日12月8日（土）開催の理事会前日会議として以下の各種委員会および統括会議の報告がされた。

日時：2018年12月8日（土） 11:00～17:00

場所：横浜市スポーツ医科学センター 会議室

会議の種類： 会議1：SIG 検討WG

会議2：統括会議

会議3：Web 管理委員会

会議4：研修企画委員会

SIG の位置づけ検討WG

2018年12月8日 11:00-12:20

出席：沖川、金井、水澤、岡野、深野、(石濱、桂、剣持、中村)

8月のSIG 代表者会議での意見を受け、現在の社会情勢を鑑みて、定款で規定されているSIG のあり方になるよう、諸条件の検討をWGにて行っている。WGにて仮案を作成し、各SIG と意見交換を行ったうえで、次回総会で定款変更できるように検討を進めていく。

○基本方針：すべてのSIG が協会内SIG になること

○検討内容： ①非協会のSIG 会員の取り扱い

②SIG 財産の取り扱い

③SIG 会費徴収の有無

④その他

○今後の予定

- ・仮案をSIG に提示して意見交換し、その意見を踏まえて再検討
- ・次回総会にて定款変更、2019年度から順次協会内SIG 化を進め、2020年度から完全移行

統括会議

2018年12月8日 12:30-14:00

出席：沖川、金井、水澤、岡野、深野、(石濱、桂、剣持、中村、鈴木、江原、赤澤(監事))

1. 「年会費の値上げ」についての協会誌への案内文掲載について

2/1 発行号の「会員へのお知らせ」に掲載。

2. 次期役員について

理事会推薦役員候補者選出の方法についての確認。

3. 事業系連絡調整

- ・H. C. R 出展の件
- ・復興支援講習会(北海道) 開催の件
- ・合同シンポジウムの件
- ・「頸損解体新書2020」の進捗状況
- ・コンテスト2019
- ・チャットワークの活用など

WEB 管理委員会

2018年12月8日 14:10-15:30

出席：石濱、水澤、鈴木(沖川、金井、岡野、桂、剣持、中村、江原、深野、赤澤(監事))

1. SIG・支部活動の広報について

- ・掲載申込書の改定
- ・HP 掲載後の報告について

※ 支部規程、SIG 規程の確認、適用が前提ではあるが、SIG については「SIG の位置づけ」との関係もあるので現時点では弾力的に進めるべき。

2. ML について

- ・リストの整理(タスク化する)

- ・メールアドレスの共有
- 3. SSL 認証
 - ・事務局の負担軽減のためセミナー申込みフォーム（外部サービスを利用）を活用することで調整を進める。
 - ・協会 HP サーバー内にはデータを残さないため最低ランクの SSL 認証を取得することで調整を進める。
- 4. HP 更新作業手順
- 5. 災害対策委員会の表示について
- 6. その他

研修企画委員会

2018年12月8日 15:40-16:50

出席：中村（司会・記録）、石濱、岡野、金井、鈴木（沖川、江原、剣持、水澤、剣持、深野、赤澤）

1. 収益事業について
 - 1-1 セミナー・講習会
 - セミナー・講習会等のアイデア他
 - 前回会議で提案された具体的な提案
 - 収益を見据えた現状事業の見直し
 - ・災害対策セミナー
 - ・合同シンポジウム
 - ・各展示会 など
 - 展示会のタイミングや場所に併せたセミナーの開催
2. 例年のイベントについて（2019年の実施内容の検討）
 - 2-1 展示会セミナー
 - ・BF 展での出展社ワークショップ
 - 2-2 合同シンポジウム
 - 2-3 災害対策セミナー
3. その他

第5号議案（決議）新入会者の承認について

沖川会長より、2018年度第3回（通算第51回）理事会以降のメーリングリストによる確認及び承認をおこなった者以降、今回の理事会までの入会者1名（2018年度下半期入会予約正会員1名）の入会について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認12、非承認0（会長除く）

第6号議案（決議）第33回リハ工学カンファレンス in あつぎ開催報告

カンファレンス担当の剣持理事、鈴木理事より、第33回リハ工学カンファレンス in あつぎの事業報告および収支報告について、第33回リハ工学カンファレンス in あつぎ実施報告書、収支決算書（監査報告書）が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認12、非承認0（会長除く）

第7号議案（決議）福祉機器コンテスト2019実施計画（案）と予算（案）について

コンテスト担当の山形理事（代理 金井事業統括理事）より、福祉機器コンテスト2019実施について、の実施要綱（案）、予算（案）、選考委員名簿（案）提示の上、提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。未定の選考委員については専権行使後3月の理事会にて追認予定である。

承認12、非承認0（会長除く）

第8号議案（決議）福祉機器コンテスト事務局との契約について

コンテスト担当の山形理事（代理 金井事業統括理事）より、福祉機器コンテスト事務局を、来年度も引き続き有限会社車座にお願いしたい（契約期間は平成31年3月1日より平成32年2月29日）と契約書提示の上、提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

承認12、非承認0（会長除く）

第9号議案（決議）HCR2019 出展について

金井副会長（事業統括理事）より、HCR2019（2019年9月25～27日@東京ビッグサイト）について、2月上旬～3月末にかけて募集が開始され、これまで12年間継続して出展し続けており、継続出展の効果があること、コンテストはじめ各事業で出展機会を活用し計画していること、日本最大の福祉機器展に当協会が出展する意義を鑑みて、2019年度も引き続き出展したいと考えており、当協会の2019年度事業に当たるが出展申込および出展料納付期限が2018年度内に定められており、2019年度事業計画案・予算案の確定に先行して出展手続きを進めざるを得ないとの提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

承認12、非承認0（会長除く）

第10号議案（決議）バリアフリー2019 出展について

金井副会長（事業統括理事）より、バリアフリー2019（2019年4月18～20日@インテックス大阪）について、本年度の事業計画にて予算とともに承認を得ており、それに基づき、出展準備を進めたいので、ブース出展料無償であれば継続出展したいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

出展申込め切は12/20（木）であり、運営やセミナーの企画・実施については、関西支部に委託・協力の上、進めたい。

承認12、非承認0（会長除く）

第11号議案（決議）災害対策活動協賛金（仮称）について

金井副会長（事業統括／企画担当理事）、企画担当の中村理事より、これまで当協会では復興支援講習会や災害対策セミナーを行う際に、各企業からの協賛金を募り実施し、リハ工学分野の普及に一定の役割を果たしてきたが、近年頻発している災害の際に当協会として被災地支援活動をする必要性が出てきており、熊本地震の際には日本財団の助成金を獲得して支援活動を実施したが、助成金では発災時に迅速に活動できないなどの問題があり、本協会の財政事情から自己資金での活動にも限界があり、災害対策活動を行うに際し、方策を検討する必要性が高まっているので、企業協賛の目的をこれまでと変更し、当協会が行う災害対策・復興支援活動全体への協賛として実施したいと、提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認12、非承認0（会長除く）

第12号議案（決議）第2回災害対策リハ工学セミナーの開催について

企画担当の中村理事より、第2回災害対策リハ工学セミナーを北海道胆振東部地震に関連した内容で、北海道札幌市にて開催したいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

内容は、北海道胆振東部地震の報告及び、当協会が実施した被災地支援の報告等を行う。また、夏に行われる第34回リハ工学カンファレンス in さっぽろのプレカンファレンスとして位置づけ、カンファレンスの広報も併せて実施する。なお、開催運営については、参加費とあわせ、災害支援に係る協賛金の一部を当てることとする。

承認12、非承認0（会長除く）

第2回災害対策リハ工学セミナー

『大規模災害とリハ工学－災害にリハ工学ができること－』

開催場所：北海道札幌市

開催日時：2019年5月の土曜日（予定） 候補①5月11日 ②6月1日

実施体制：RESJA 災害対策委員会・RESJA 東日本支部・第34回リハ工学カンファレンス in さっぽろ実行委員会（予定）

実施形式：北海道胆振東部地震からの報告と災害時のリハ工学の役割についての報告及びパネルディスカッション

内容：(1) 北海道胆振東部地震の状況（DoRAT 調査からの報告）
(2) 強化段ボールによる避難所支援の報告と可能性
(3) 過去の災害から学ぶ普段からしておきたい備え
(4) 大規模災害とリハ工学
(5) (1)～(4) の報告者によるパネルディスカッション

第13号議案（決議）事業委員会「国際連携推進委員会」設置

国際担当の桂理事より、理事会のもとに事業委員会「国際連携推進委員会」を設置したいと、設立規約、名簿提示の上、提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

第14号議案（決議）次期選挙管理委員の委嘱について

総務統括の水澤理事より、次期の選挙管理委員として以下の3名を継続して委嘱したく推薦を行いたいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。なお3名共内諾は得られているので、理事会承認後、個人と所属長（必要に応じて）宛に依頼文書、委嘱状を発行する。

小林 博光 氏（総合せき損センター）
櫻木美穂子 氏（北九州市立介護実習・普及センター）
油田あゆみ 氏（北九州リハビリテーション学院）

委嘱期間：理事会により承認を受けた日から、当該選挙の次の役員候補者選挙を担当する選挙管理委員会が発足するまで。

- ・ 将来的には Web 選挙を実施予定。なお定款変更、選挙規則改定が必要なため今回は通常通りの選挙となる。

第15号議案（決議）第35回リハ工学カンファレンスの北九州での開催について

カンファレンス担当の剣持理事、鈴木理事より、第35回リハ工学カンファレンスを福岡県北九州市で開催したいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

開催時期については、オリパラ開催期間およびその前後の混雑を避けるため、9月後半から10月後半を考えており、会場は小倉駅周辺を考えている。

承認12、非承認0（会長除く）

候補会場（仮予約済み）と候補日（仮）
西日本総合展示場（AIM3F 会議室および本館2F 会議室）
2020年10月24日（土）～26日（月）
※45名×4部屋、80名×1部屋、40名×2部屋
※大きな展示室はすでに仮予約が入っている。
※他候補として西日本工業大学

第16号議案（決議）第35回リハ工学カンファレンス大会長の件

カンファレンス担当の剣持理事、鈴木理事より、第35回リハ工学カンファレンスを北九州で開催する

にあたり、大会長として繁成剛氏（東洋大学人間環境デザイン学科教授、協会監事）に就任をお願いしたいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 12、非承認 0 （会長除く）

第 17 号議案（決議）第 35 回リハ工学カンファレンス実行委員長の件

カンファレンス担当の剣持理事、鈴木理事より、第 35 回リハ工学カンファレンスを北九州市で開催するにあたり、実行委員長として中村詩子氏（北九州市立総合療育センター）に就任をお願いしたいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 12、非承認 0 （会長除く）

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の 2018（平成 30）年度第 4 回（通算第 52 回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（13 時 50 分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2018 年 12 月 9 日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2018（平成 30）年度第 4 回理事会

議 長 沖川悦三

議事録署名人 桂律也

議事録署名人 剣持悟